



Decoder ループ再生ツール

Ver1.1.1.0 向け

取扱説明書

Decoder 固定 IP アドレス、テロップ位置記憶版

August 8, 2018

Version 1.20

Copyright (C) 2014 - 2018 MEDIAEDGE Corporation

目次

I. はじめに.....	1
I-1. 本製品を使用される際の注意事項	2
■ I-1-1. 商標について	2
I-2. ご使用前に.....	3
■ I-2-1. 対応 OS	3
■ I-2-2. 対応製品	3
■ I-2-3. 表記について	3
■ I-2-4. 当社ホームページについて	3
II. インストール.....	4
II-1. Decoder ループ再生ツールのインストール	5
III. 操作方法	8
III-1. メイン画面	9
■ III-1-1. 画面構成	9
■ III-1-2. デコーダーの登録	10
■ III-1-3. テロップ再生画面	12
■ III-1-4. ループ再生画面	15

I. はじめに

この章では、Decoder ループ再生ツールのご使用やセットアップの前に確認していただきたい事項や、
ご注意いただきたい事項について説明します。

I-1. 本製品を使用される際の注意事項

■ I-1-1. 商標について

- MEDIAEDGE は MEDIAEDGE 株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

I-2. ご使用前に

■ I-2-1. 対応 OS

Decoder ループ再生ツールは以下の OS にて動作します。

- Windows 10 (Windows10 HOME、Windows10 Pro)
- Windows 8 (Windows8/ Windows8 Pro/ Windows8 Enterprise) (32bit/64bit)
- Windows 7 (Home/Professional/Enterprise/Ultimate) SP1 (32bit/64bit)

■ I-2-2. 対応製品

Decoder ループ再生ツールを用いて以下の製品を管理できます。

- MEDIAEDGE Decoder Ver.4.1.12 以降

■ I-2-3. 表記について

- 本書は、Decoder ループ再生ツール Ver.1.1.1.0 (2016 年 9 月現在)の製品構成で記述されています。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
- 本書に記載されていない情報が Readme ファイルとしてインストールされています。本製品のご利用前に必ずお読みください。

■ I-2-4. 当社ホームページについて

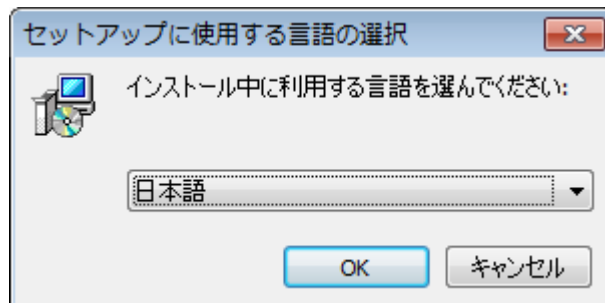
当社の最新情報をホームページ(<http://www.mediaedge.co.jp>)にて発信しています。最新のドライバー、ユーティリティ、製品マニュアル、FAQ などを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただきご活用ください。

II. インストール

この章では、Decoder ループ再生ツールのインストール方法について説明します。

II-1. Decoder ループ再生ツールのインストール

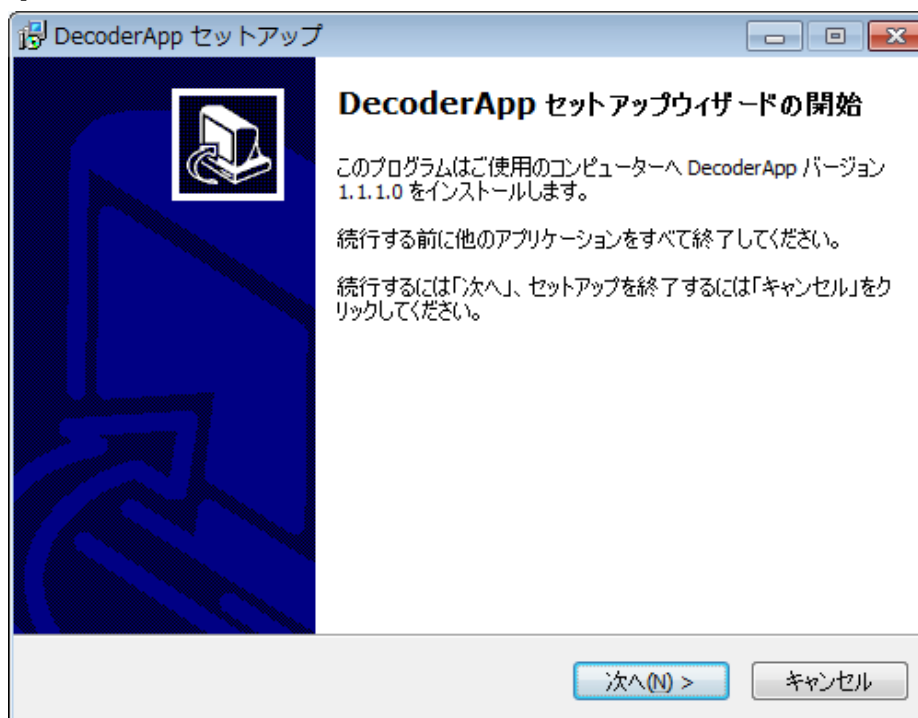
II -1.1 DecoderApp_Setup.exe をダブルクリックします。



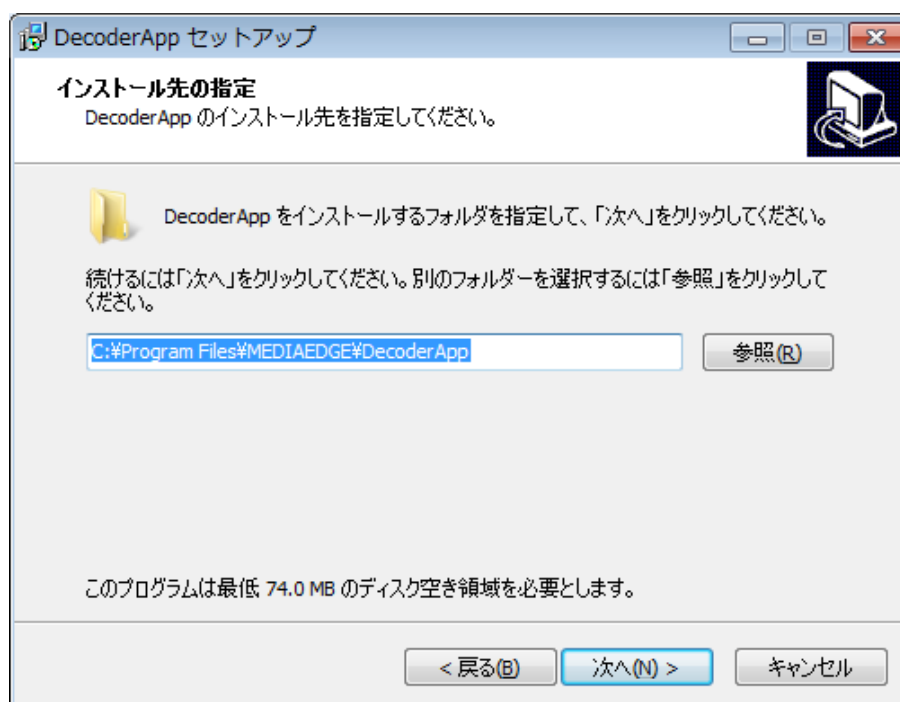
インストールする言語を選択し[OK]ボタンを押します。

English、日本語から選択できます。

II -1.2 [OK]をクリックして次の画面へ進みます。

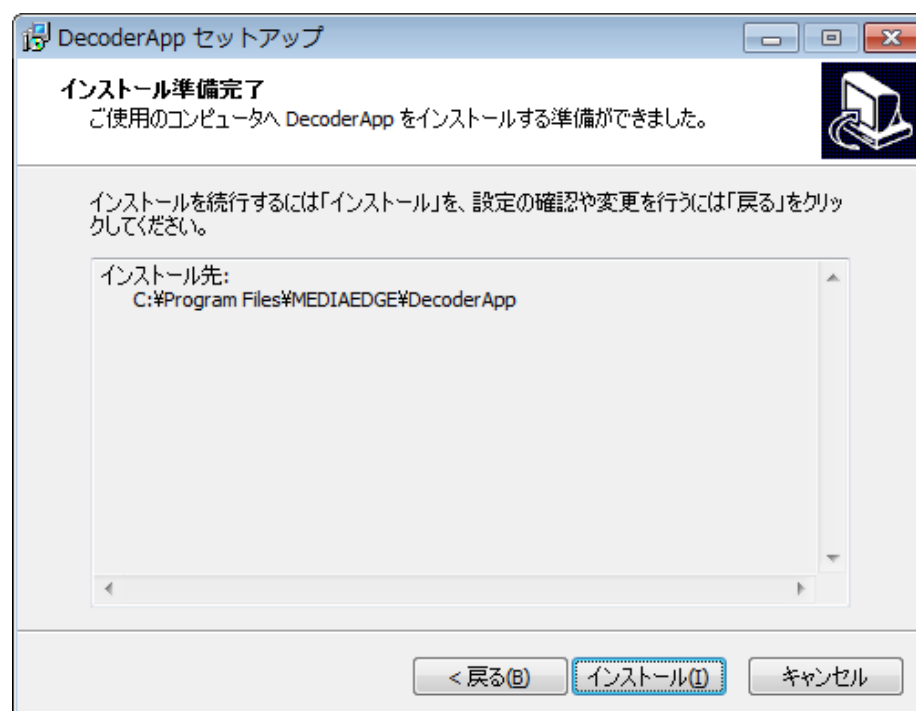


II-1.3 インストール先のフォルダを選択し、[次へ]をクリックします。



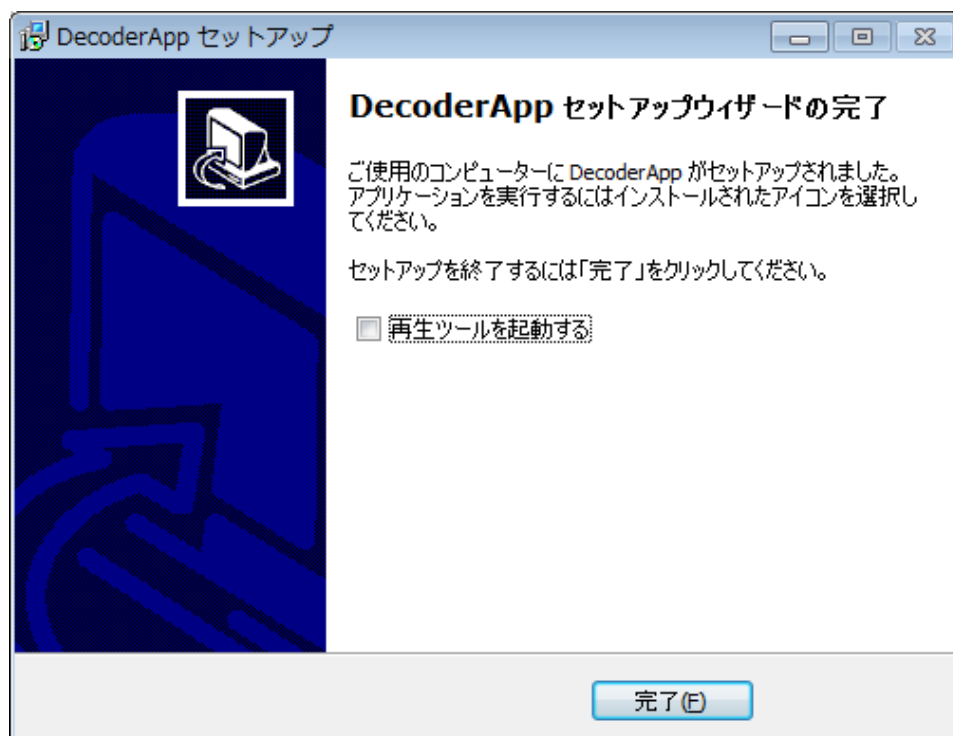
II-1.4 インストール構成を確認し、[インストール]をクリックします。

※インストール完了までに数分以上の時間がかかることがあります。完了するまでお待ちください。



II-1.5 インストール完了したら、[完了]をクリックします。

※インストーラー終了後すぐにツールを起動する場合は[再生ツールを起動する]にチェックを入れてください。



III. 操作方法

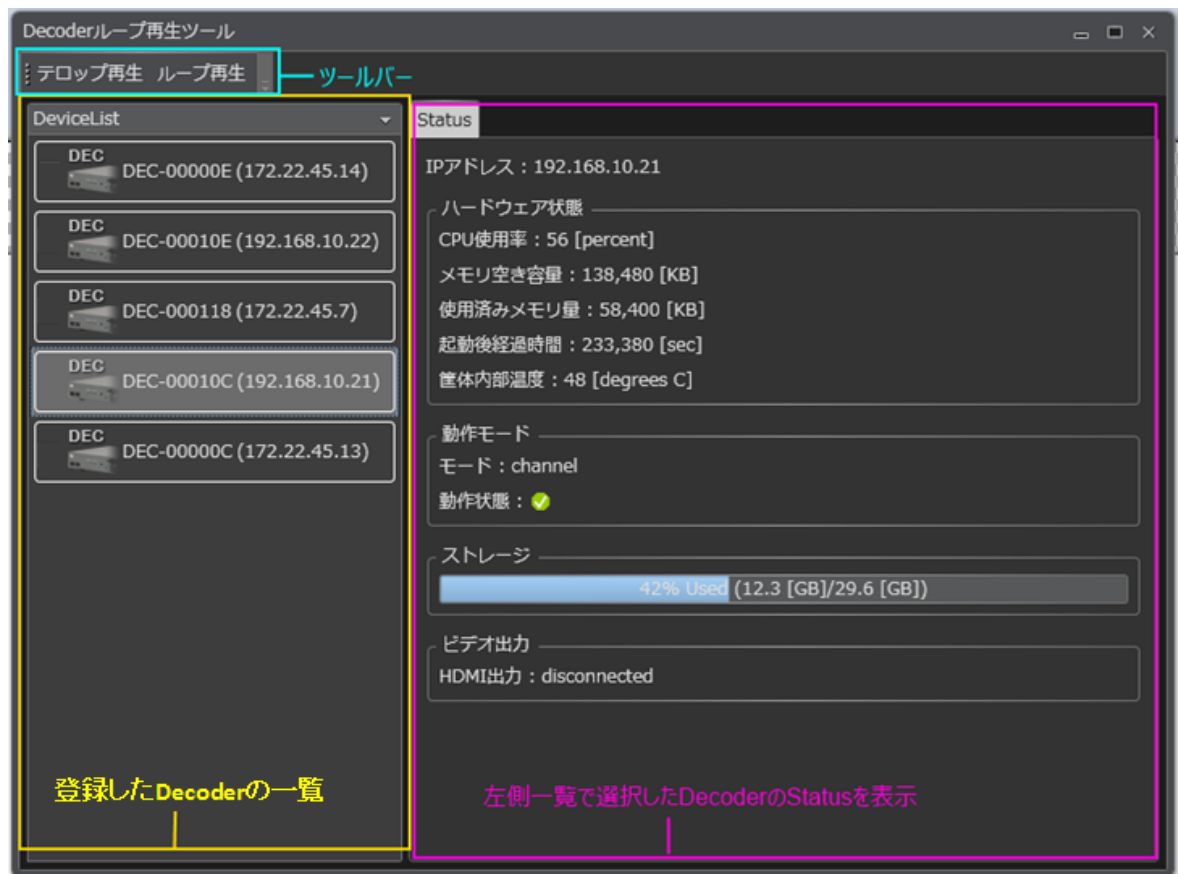
この章では Decoder ループ再生ツールの操作方法について説明します。

III-1. メイン画面

■ III-1-1. 画面構成

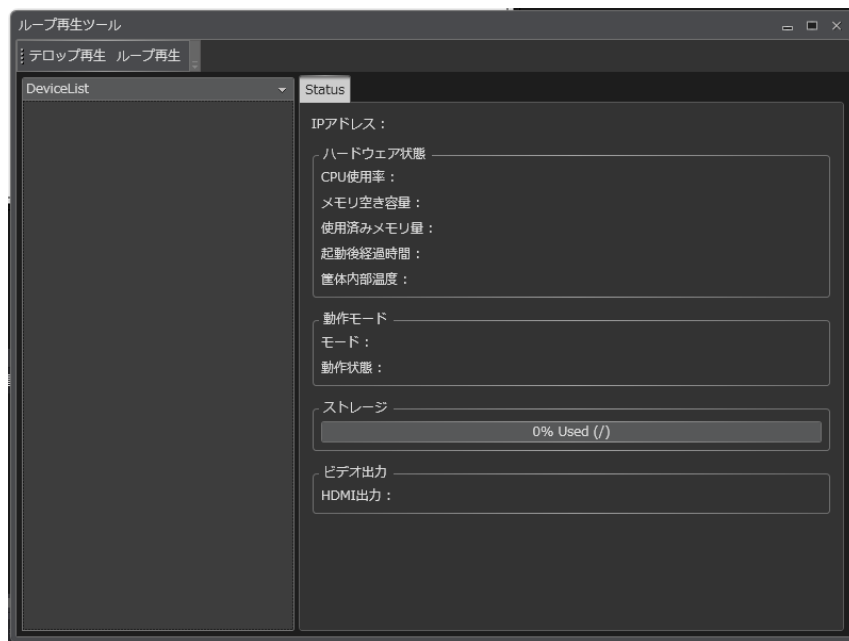
画面構成を説明します。

- ツールバー
 - このボタンから各種再生の制御を行えます。
- 登録 Decoder の一覧
 - 手動登録した Decoder がここに追加されます。
 - ここでチェックを入れると簡単な設定画面が表示され再生の準備を行います。
 - チェックを入れた端末に対してツールバーからの再生制御が行われます。
- Decoder の Status 表示
 - 下記の Decoder 一覧の中から選択した端末の Status が表示されます。

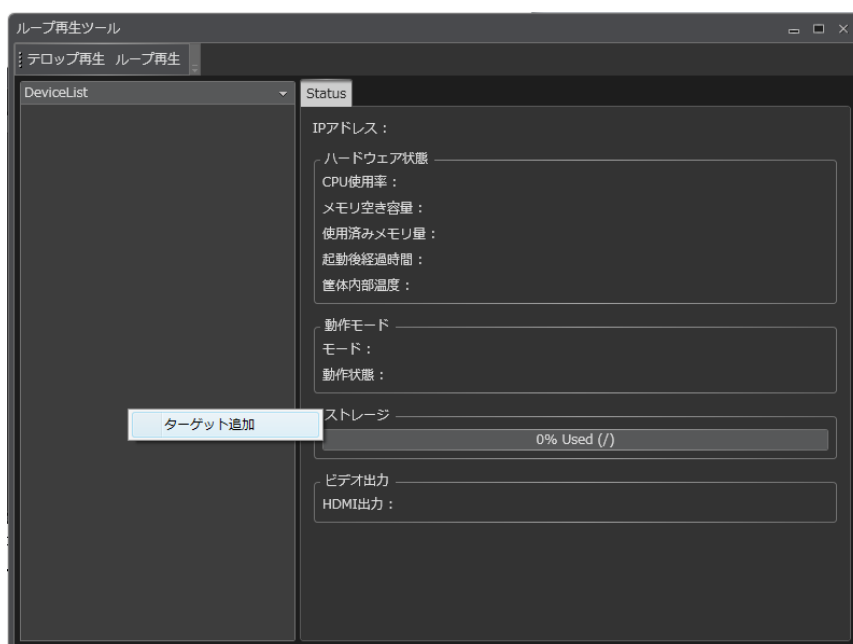


■ III-1-2. デコーダーの登録

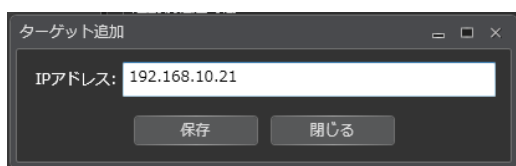
1、ツールの起動



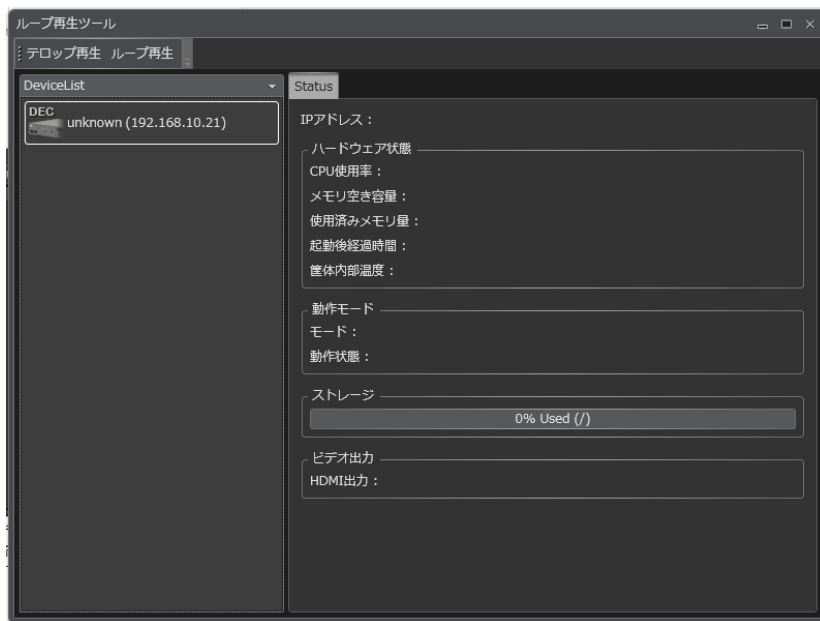
起動して上記の画面が現れたらまず「DeviceList」の上で右クリックをしてコンテキストメニューから「ターゲットの追加」を選択してください。



選択すると次のような登録画面が表示されます。

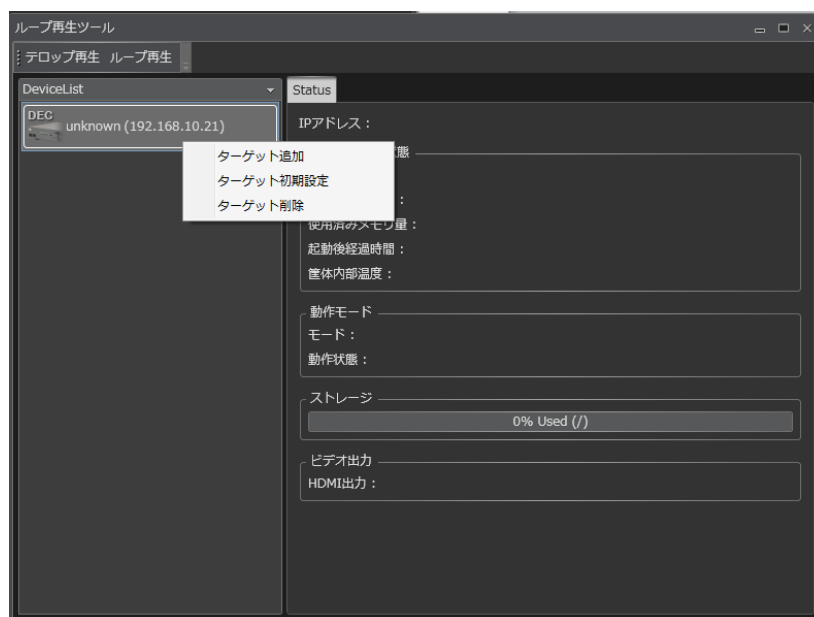


登録したいデコーダーの IP アドレスを入力して保存ボタンを押してください

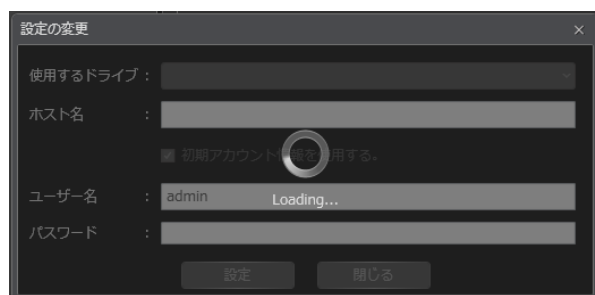


Unknown というデバイス名で登録されます。

デコーダーにループ再生を行わせるためには設定が必要です。リスト中のデコーダーを右クリックして「ターゲットの初期設定」を選択します。

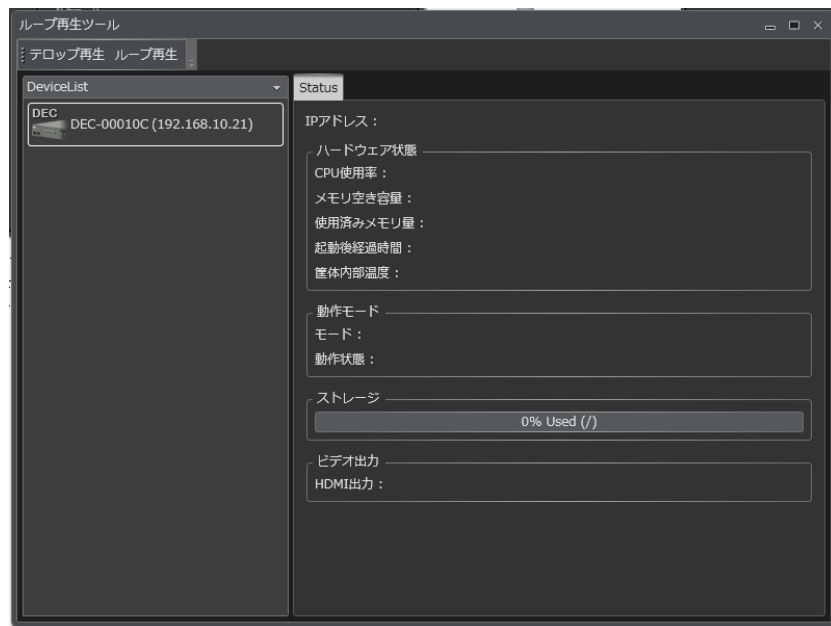


デコーダーの現在の設定を読み込みますので少しお待ちください。



読み込みが完了すると設定が可能になります。

基本的にはそのまま「設定」ボタンを押していただいて構いません。



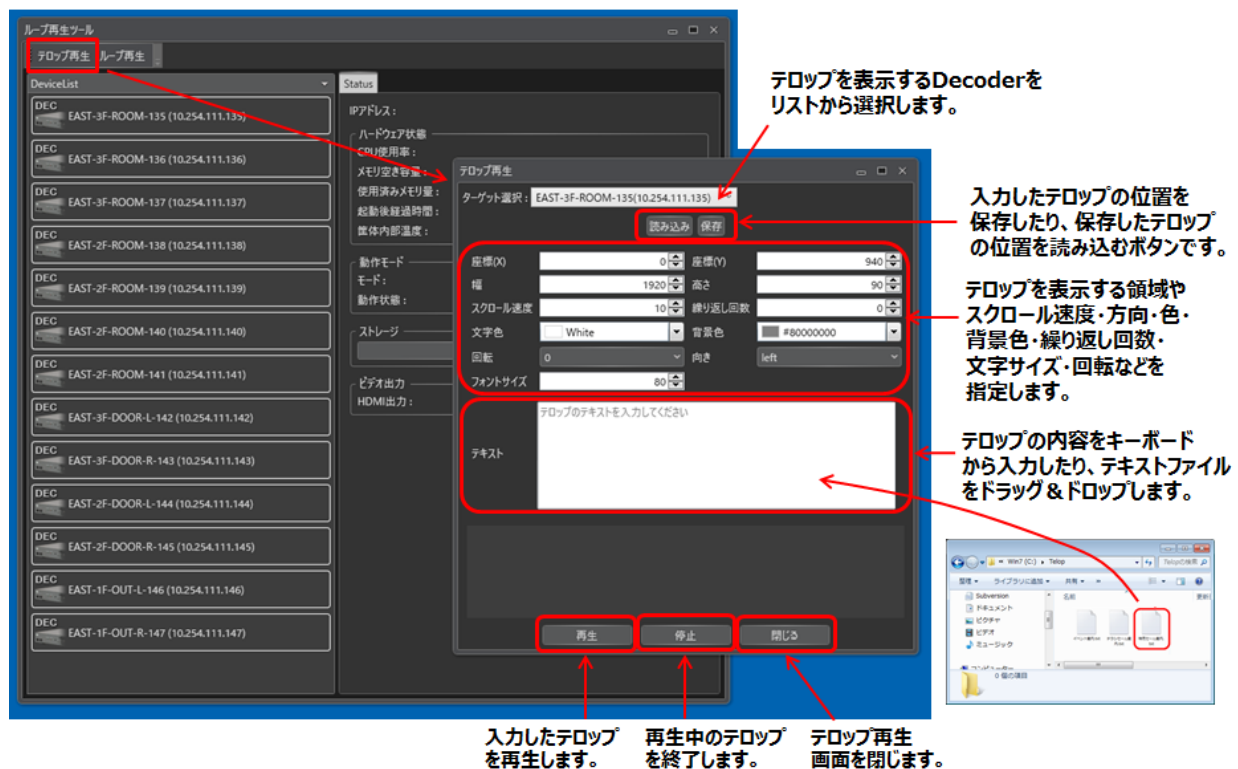
設定すると「unknown」だったデバイス名が正しいものに置きかわります。

ターゲットを削除する際は同じくターゲットを右クリックして「ターゲットの削除」を選択してください。

III-1-3. テロップ再生画面

メイン画面のツールバーの「テロップ再生」を選択すると表示されます。

テロップを表示する Decoder を「ターゲット選択」のリストから選択します。

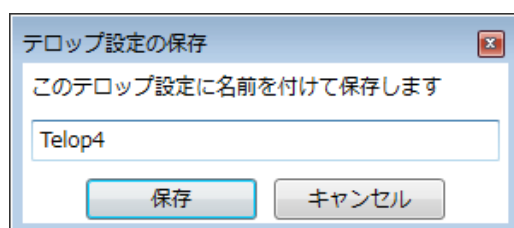


座標 XY、幅、高さ	テロップの表示領域をドットで設定します。
スクロール速度	テロップの移動速度を数値で指定します。
繰り返し回数	繰り返し回数を数値で指定します。 0 を入れると無限回の再生を行います。
文字色	文字色を RGB で指定します。文字は透過しないので A(アルファ)値の設定は効きません。
背景色	テロップ帯の背景色を ARGB で指定します。
速度	テロップの移動速度を数値で指定します。
回転	文字の回転を4種類の角度(0、90、180、270)から選択します。
向き	文字がスクロールする向きを 4 種類(left、right、up、down)から選択します。
フォント	文字の大きさを指定します。
テキスト	テロップとして表示する文字を入力します。 改行すると前の行の再生が完了してから次の行が再生されます。 テキストファイルをドラッグ&ドロップするとファイルの内容がテキストボックスに展開されます。

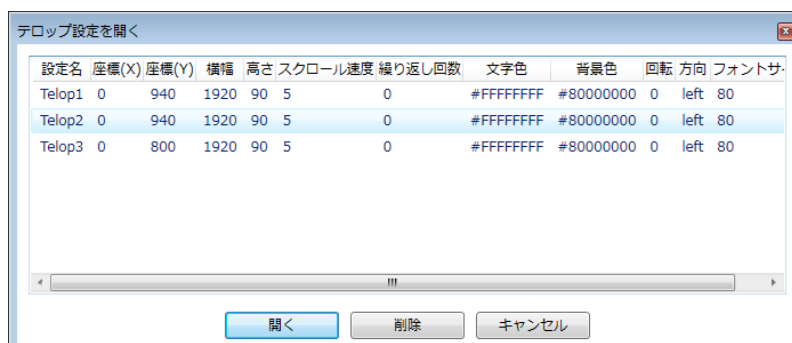
上記の各項目を設定してから[再生]ボタンを押すと指定した位置にテロップが再生されます。

[停止]ボタンを押すとテロップの再生が終了します。

[保存]ボタンを押すと、現在設定しているテロップ情報に名前を付けて保存します。



[読み込み]ボタンを押すと保存したテロップ情報の一覧リストが表示されますので、読み出したい情報を選択します。



テロップを再生する時の座標の考え方は下記の通りです。

座標(X)	0	座標(Y)	940
幅	1920	高さ	90
スクロール速度	5	繰り返し回数	0
文字色	White	背景色	#80000000
回転	0	向き	left
フォントサイズ	80		

テキスト

★★食堂にご来店いただきありがとうございます。



座標の考え方

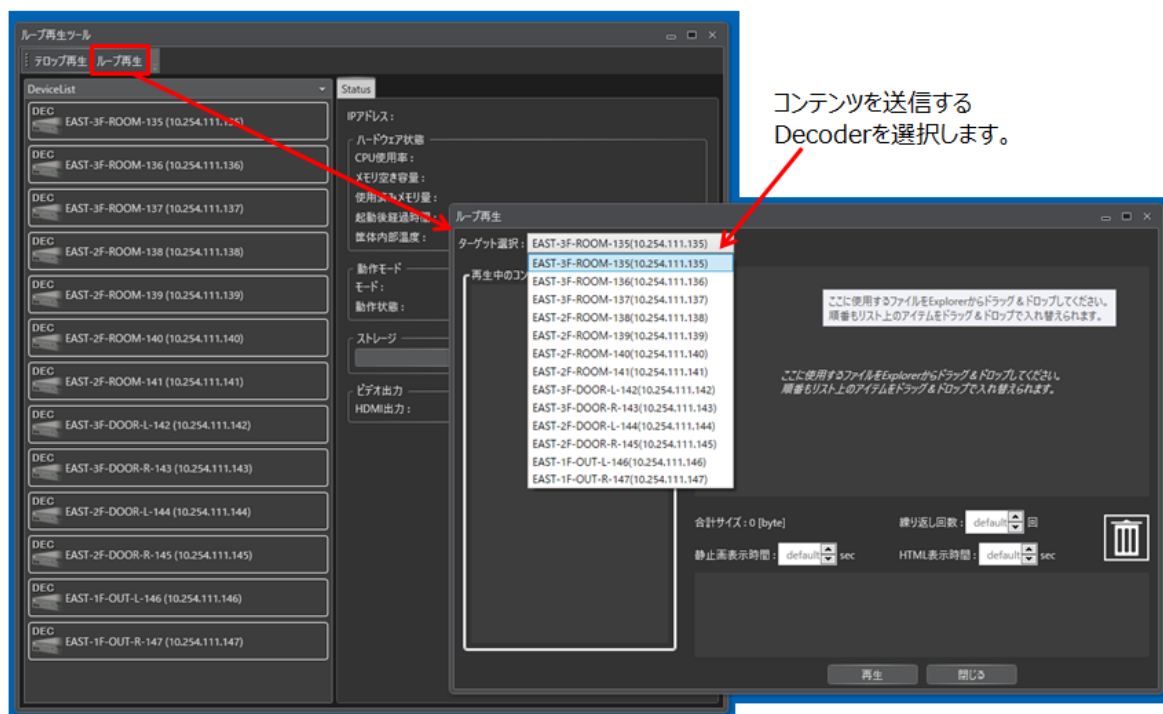


■ III-1-4. ループ再生画面

メイン画面のツールバーの「ループ再生」を選択すると表示されます。
コンテンツを再生する Decoder を「ターゲット選択」のリストから選択します。

使用できるコンテンツは動画・静止画・HTML の 3 種類です。使用可能な拡張子は次の通りです。

- 動画
 - .mpg/.m2t/.m2p/.m2ts/.mts
- 静止画
 - .jpg/.jpeg/.png/.gif/.bmp
- HTML
 - .html/.htm/.asp



取扱説明書

目的の Decoder を選択し、再生させたいコンテンツ(静止画/動画/HTML)を Windows のエクスプローラーからドラッグ&ドロップで登録してください。



**表示したい静止画を
選択してドラッグ&ドロップ**

コンテンツを登録すると次のように表示されます。

コンテンツの合計サイズが表示されますので端末のドライブ空き容量に注意してください。

ドロップしたファイルを再生順に入れ替えてプレイリストを作成し、[再生]ボタンを押すと指定した Decoder にコンテンツが転送され、上から順番にループ再生されます。

リストからファイルを消去する場合は選択したコンテンツをゴミ箱にドラッグ & ドロップします。

ファイルを何も入れずに再生ボタンを押すと、Decoder は黒画面になります。

静止画、HTML の1つのコンテンツあたりの再生時間が Default で5秒です。

再生時間を変更する場合は「静止画表示時間」「HTML 表示時間」でそれぞれ設定してください。

設定変更すると情報が各端末に保存され、次回以降の再生にも引き継がれます。

静止画・動画ファイルを転送するDecoderを選択します

The screenshot shows the 'ループ再生' (Loop Playback) window. At the top, a dropdown menu for 'ターゲット選択' (Target Selection) is set to 'South(192.168.1.51)'. Below this is a list of files: '01_IL PIATTO.jpg' (921,840 [byte]), '02-01_SUB WAY.jpg' (1,413,992 [byte]), '02-02_FirstKitchen.jpg' (674,525 [byte]), and '03_SoupStockTOKYO.jpg'. To the left of the file list is a large empty box labeled '再生中のコンテンツ' (Content being played). Below the file list, there are settings for '合計サイズ' (Total Size: 6,685,388 [byte]), '静止画表示時間' (Still image display time: default sec), '繰り返し回数' (Repeat count: default 回), and 'HTML表示時間' (HTML display time: default sec). At the bottom are '再生' (Play) and '閉じる' (Close) buttons. A trash icon is also present. Annotations with red arrows point to various elements: the target dropdown, the file list, the repeat count, the still image display time, the play button, the close button, and the trash icon. Two yellow callout boxes provide additional instructions: one for deleting files by dragging them to the trash icon, and another for reordering files by dragging them within the list.

ターゲット選択: South(192.168.1.51)

再生中のコンテンツ

01_IL PIATTO.jpg 921,840 [byte]

02-01_SUB WAY.jpg 1,413,992 [byte]

02-02_FirstKitchen.jpg 674,525 [byte]

03_SoupStockTOKYO.jpg

合計サイズ: 6,685,388 [byte]

静止画表示時間: default sec

繰り返し回数: default 回

HTML表示時間: default sec

再生 閉じる

選択した静止画・動画ファイルをゴミ箱にドラッグ＆ドロップするとリストから削除されます。

選択した静止画・動画ファイルをドラッグして再生順を入れ替えます。

静止画を表示する秒数を指定します。Defaultでは5秒となり、静止画表示が5秒毎に切り替わります。

再生の繰り返し回数を指定します。Defaultでは繰り返し回数無限となります。

再生ボタンを押すとドラッグ＆ドロップしたファイルがターゲット選択で指定したDecoderに転送されます。

閉じるボタンを押すとループ再生画面を終了します。